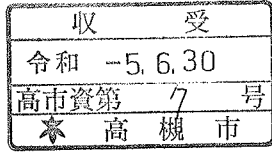


特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年 6月29日

高槻市長 殿



提出者

住 所 高槻市真上町3丁目13-1

氏 名 社会医療法人祐生会みどりヶ丘病院 理事長 甲斐史敏

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-681-5717

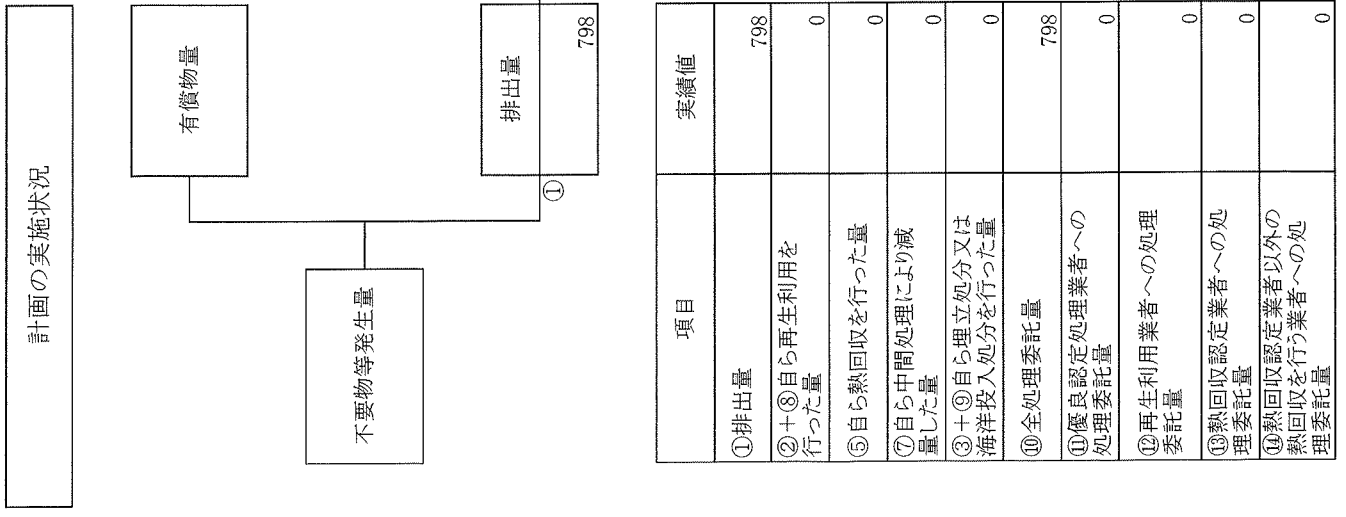
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和4年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	社会医療法人 祐生会 みどりヶ丘病院
事業場の所在地	大阪府高槻市真上町3丁目13-1
事業の種類	83:医療業
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	500 t	全処理委託量	500 t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(産業廃棄物の種類: ①感染性廃棄物)



項目	実績値
①排出量	798
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	798
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収を行う業者以外の処理委託量	0

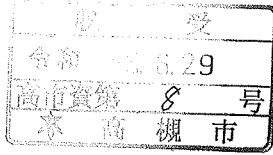
備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月27日

高槻市長 殿



提出者

住所 大阪府高槻市阿武野一丁目1番1号

氏名 高槻赤十字病院

院長 玉田 尚

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-696-0571

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和3年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	高槻赤十字病院
事業場の所在地	大阪府高槻市阿武野一丁目1番1号
事業の種類	83 病院
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	141t	全処理委託量	141t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	141t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く)	前々年度 148t 前年度 145t
-----------------------------------	-----------------------

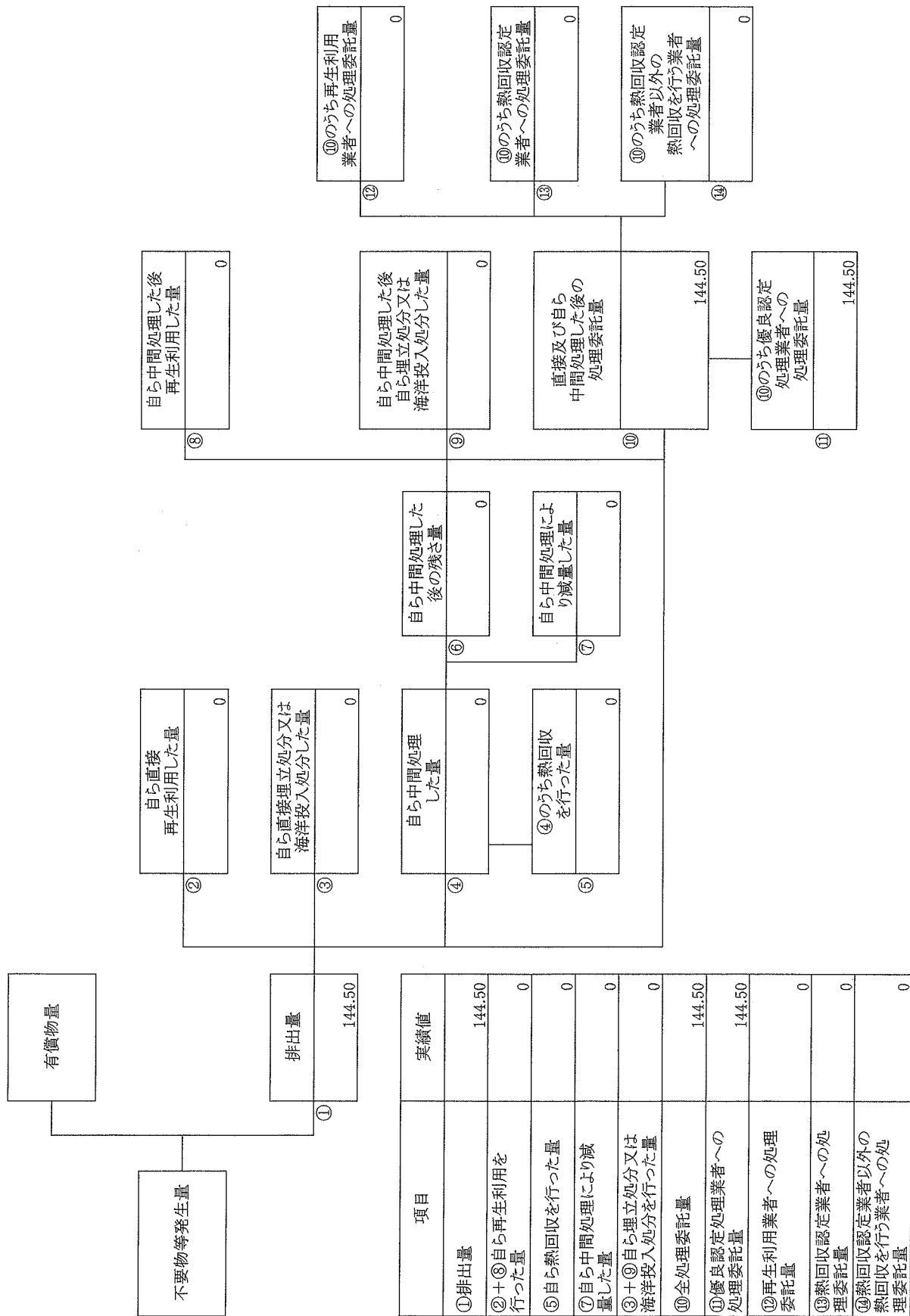
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)

- 引き続き、感染性廃棄物の排出量を電子マニフェストで管理する。

※事務処理欄

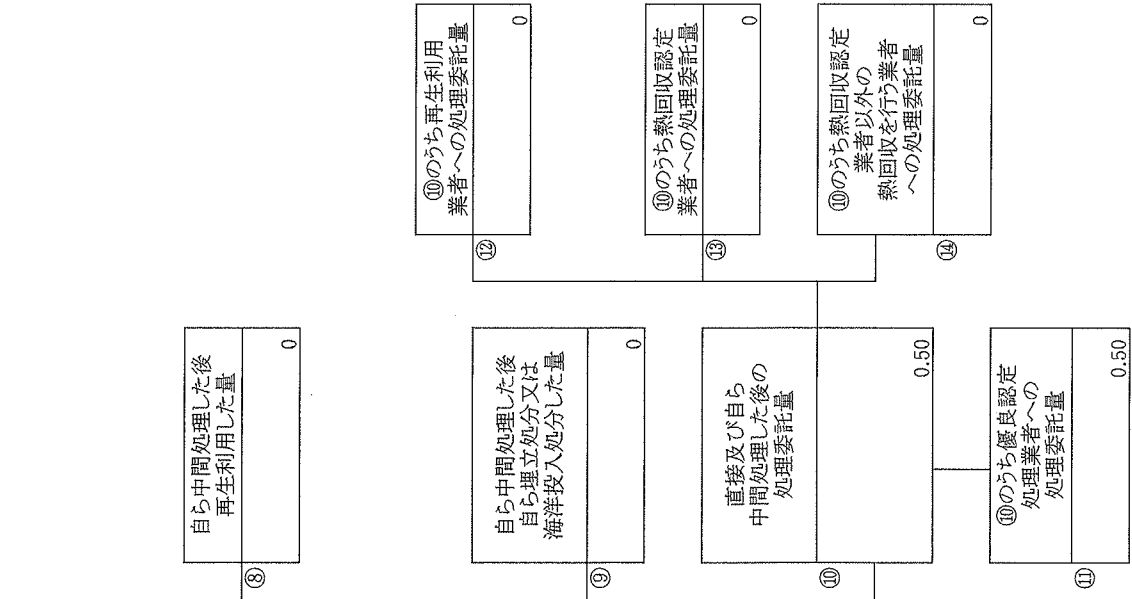
(特別管理産業廃棄物の種類：①感染性廃棄物)

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	144.50
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	144.50
⑪優良認定処理業者への処理委託量	144.50
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類: ②引火性廃油)



項目	実績値
①排出量	0.50
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.50
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.50
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

特別管理産産廃棄物処理計画実施状況報告書の〔別紙〕

コード	特別管理産産廃棄物の種類 名称	計 画												②+③ 自ら発生利用 を行った量	②+④ 自ら発生利用 を行った量 ②の量×④の発生 率 計したものの(自費計 算)	
		①別出量	②自ら発生 発生利用した量 (1)	③自己処理 処分した量 (2)	④自ら発生 処分した量 (3)	⑤自ら発生 処分した量 (4)	⑥自ら発生 処分した量 (5)	⑦自ら発生 処分した量 (6)	⑧自ら発生 処分した量 (7)	⑨自ら発生 処分した量 (8)	⑩自ら発生 処分した量 (9)	⑪自ら発生 処分した量 (10)	⑫自ら発生 処分した量 (11)			
1	7300 ①感染性廃棄物	144.50													144.50	0
2	7000 ②引火性廃油	0.50													0.50	0
3	③															0
4	④															0
5	⑤															0
6	⑥															0
7	⑦															0
8	⑧															0
9	⑨															0
10	⑩															0
11	⑪															0
12	⑫															0
13	⑬															0
14	⑭															0
15	⑮															0
16	⑯															0
17	⑰															0
18	⑱															0
19	⑲															0
20	⑳															0
合計		145													145	0

(注)1)本表は原則として四捨五入、ただし、数字が有効な桁数以下(桁数)以下の桁まで記載は可
 (注2)上記の産産廃棄物の種類以外の引当品があった場合は、必要に応じて、産産廃棄物に付するともに、数量も追加してください。

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月12日

高槻市長 殿

提出者

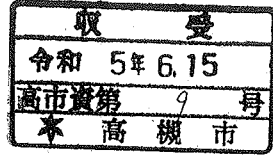
住所 大阪府高槻市宮野町2番17号

氏名 (医)東和会 第一東和会病院

理事長 大西 恭子

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072(671)1008



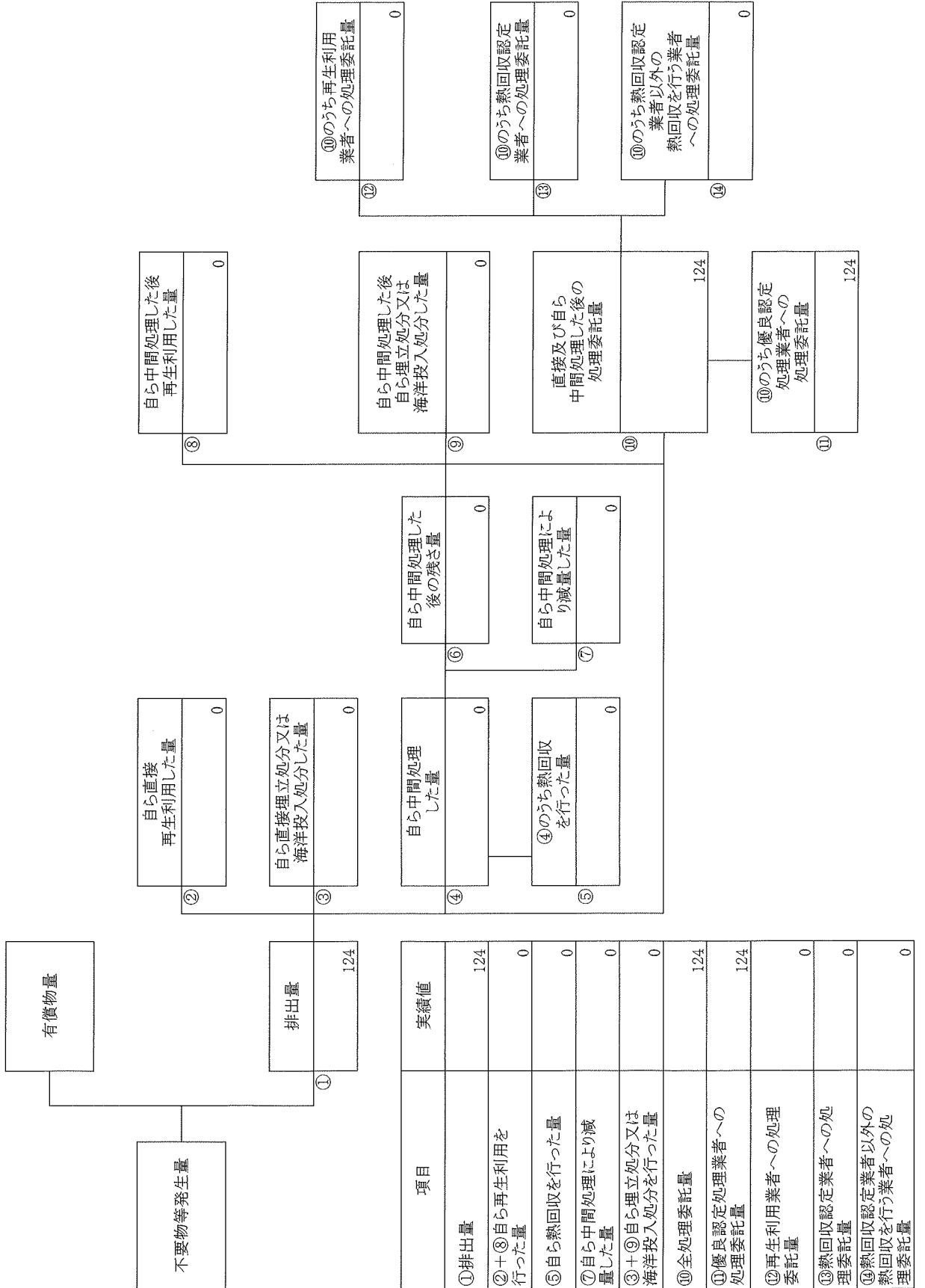
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和元年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	(医)東和会 第一東和会病院
事業場の所在地	大阪府高槻市宮野町2番17号
事業の種類	病院
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	80.00 t	全処理委託量	80.00 t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	80.00 t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: ①感染性廃棄物)



項目	実績値
①排出量	124
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	124
⑪優良認定処理業者への処理委託量	124
⑫再生利用者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量	0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年 5月 16日

(宛先)高槻市長

収 受
令和 -5.5.23
高市資第 10 号
本 高 槻 市

提出者

住 所 高槻市紫町1番1号

氏 名 日本たばこ産業株式会社 医薬総合研究所

所長 大川 滋紀

電話番号 072-681-9700

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和4年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	日本たばこ産業株式会社 医薬総合研究所
事業場の所在地	高槻市紫町1-1
事業の種類	921 自然科学研究所
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	80 t	全 処 理 委 託 量	80 t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	80 t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く)	前々年度 66.2 t 前年度 73.2 t
-----------------------------------	---------------------------

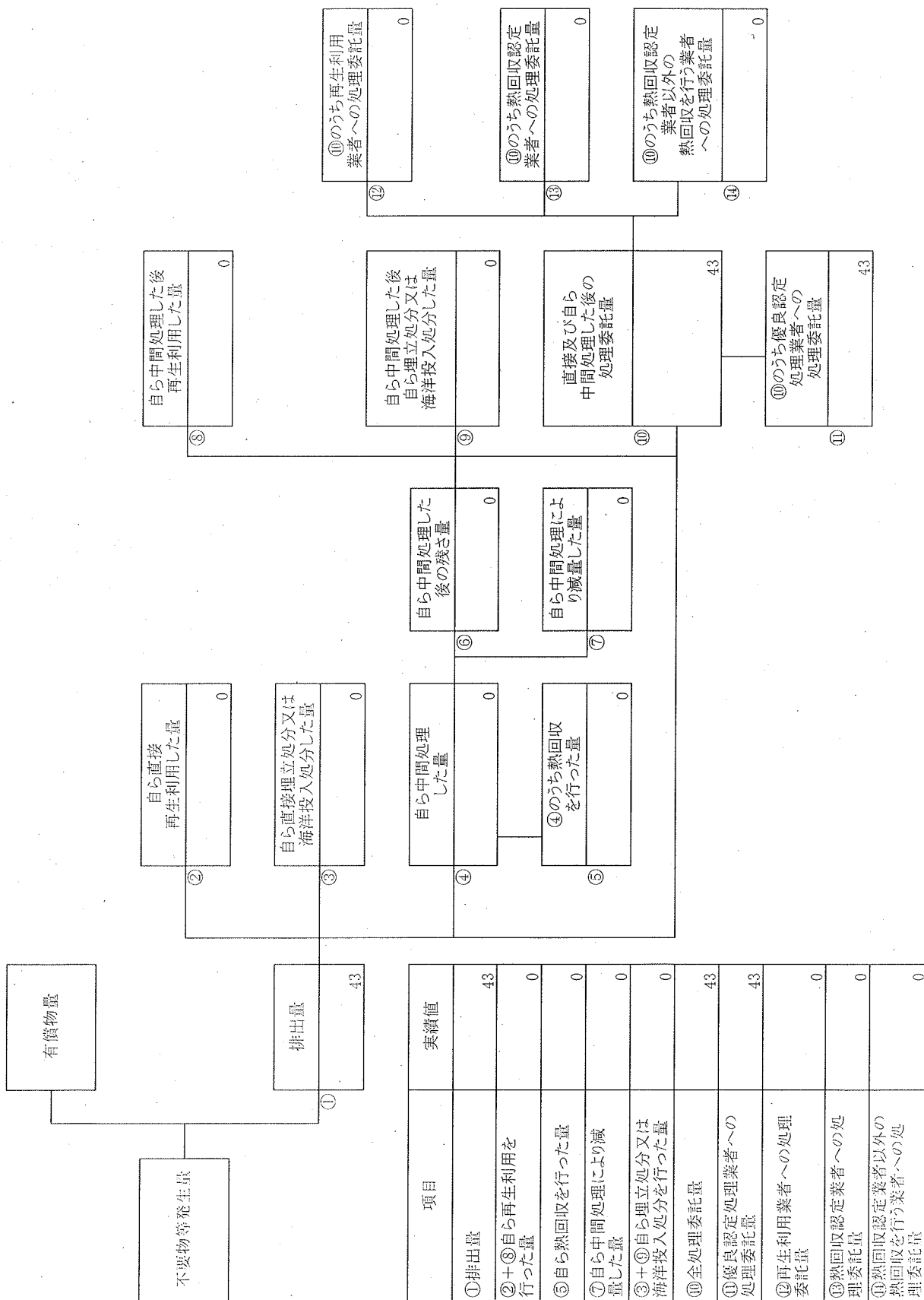
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)

すべての特別管理産業廃棄物について、電子マニフェストシステムを用いて管理している。

※事務処理欄

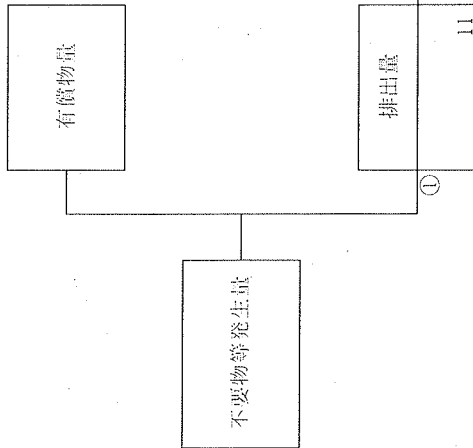
計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類：①引火性廃油)



項目	実績値
①排出量	43
②+⑤自ら再生利用を行った量	0
⑥自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	43
⑪優良認定処理業者への処理委託量	43
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

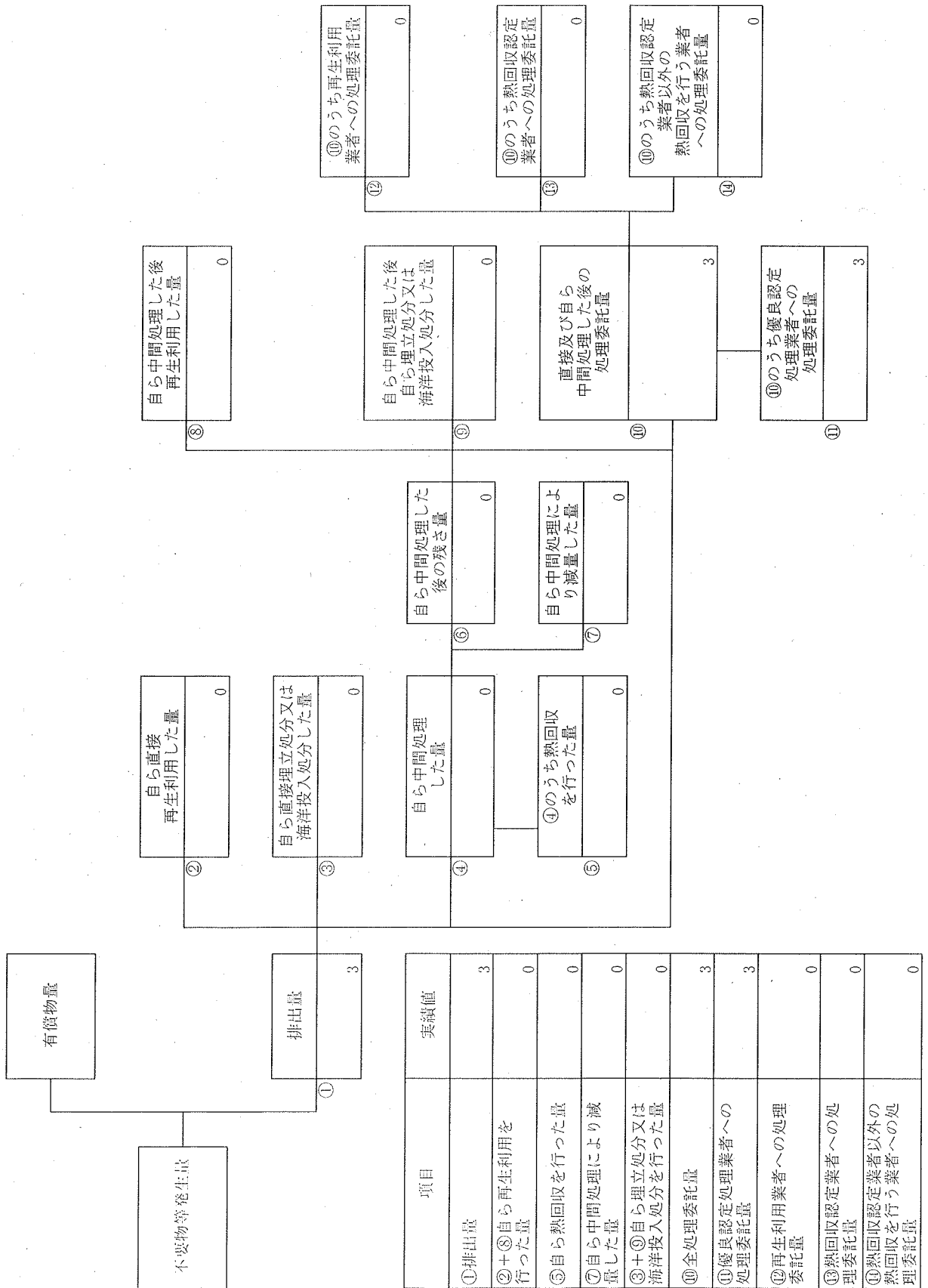
計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類: ②引火性廃油(有害))



項目	実績値
①排出量	11
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	11
⑪優良認定処理業者への処理委託量	11
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	2
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	9

計画の実施状況

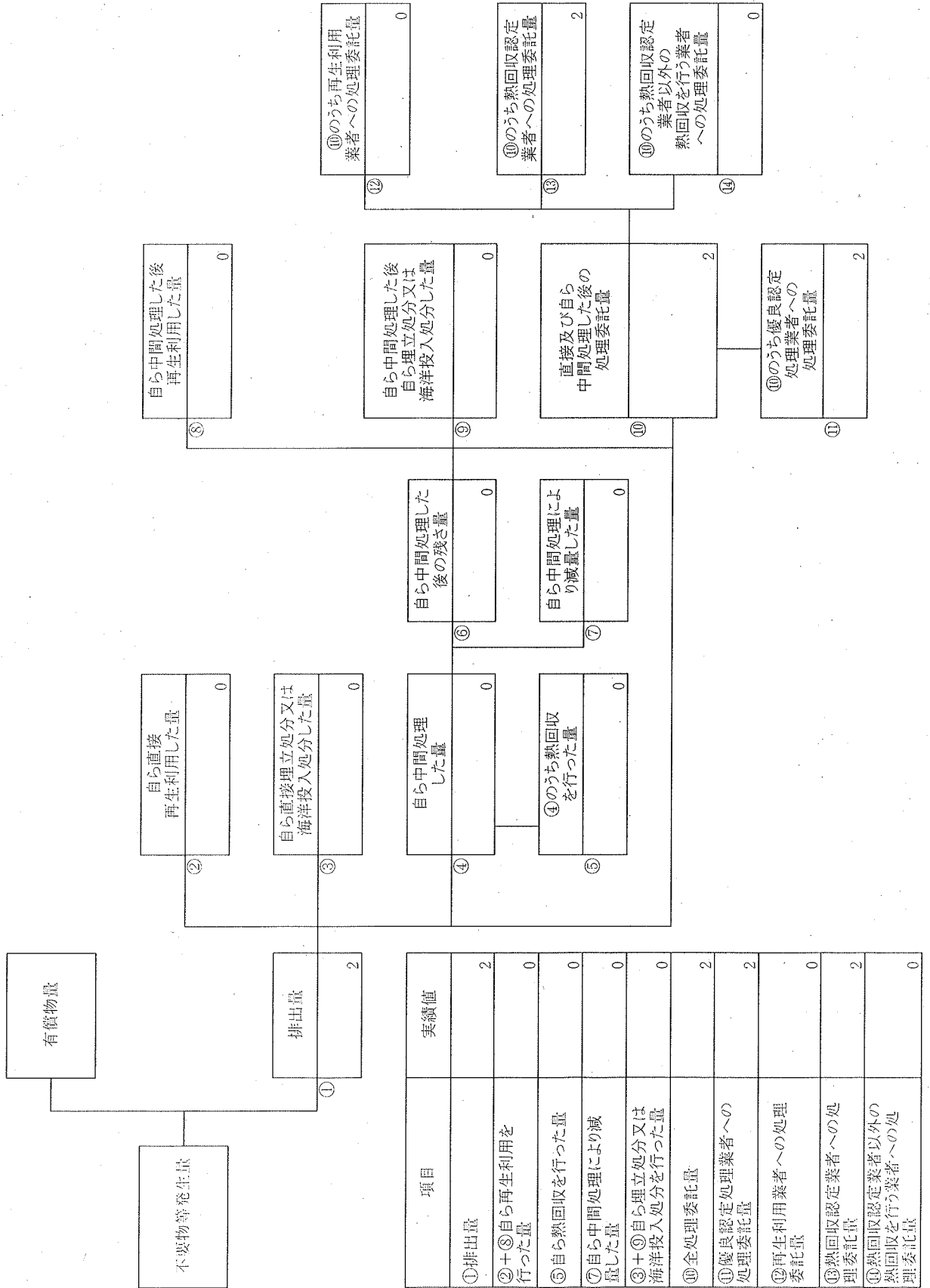
(特別管理産業廃棄物の種類：③強酸)



項目	実績値
①排出量	3
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
③自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	3
⑩優良認定処理業者への処理委託量	3
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の業者へ行う業者熱回収への処理委託量	0

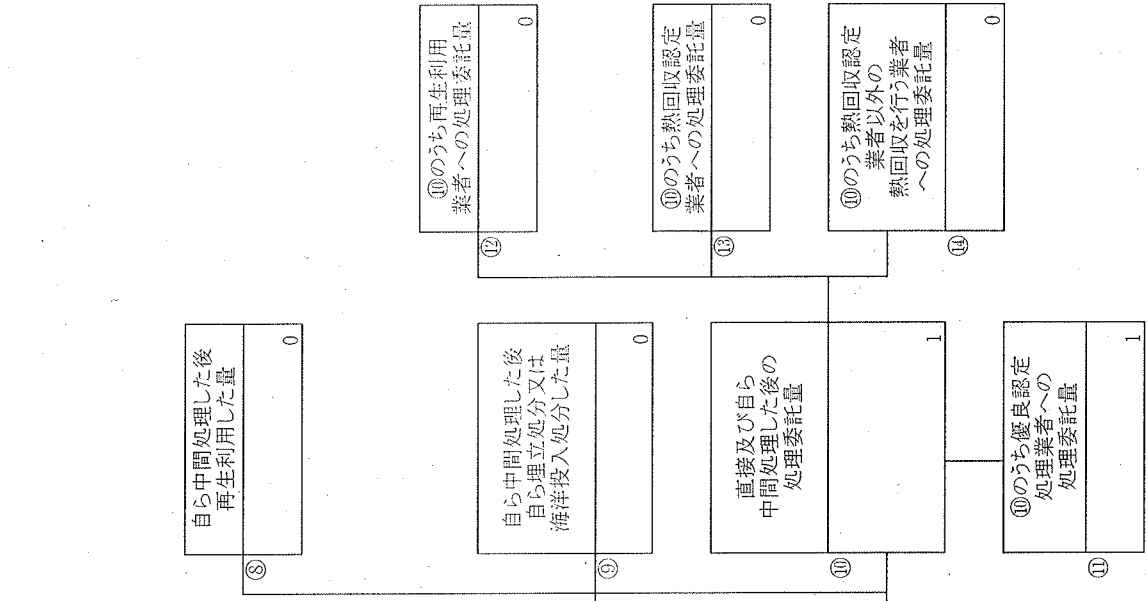
計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類: ⑤感染性廃棄物)



項目	実績値
①排出量	2
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	2
⑭熱回収認定業者以外の業者熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類: ⑩強酸(有害))



項目	実績値
①排出量	1
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1
⑩優良認定処理業者への処理委託量	1
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年6月30日

(宛先)高槻市長



提出者

住所 大阪府高槻市幸町1番1号

氏名 パナソニックライティングデバイス株式会社

代表取締役社長 坂本 敏浩

電話番号 072-682-3313

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、2022年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	パナソニックライティングデバイス株式会社
事業場の所在地	大阪府高槻市幸町1番1号
事業の種類	E29(電気機械器具製造業)
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

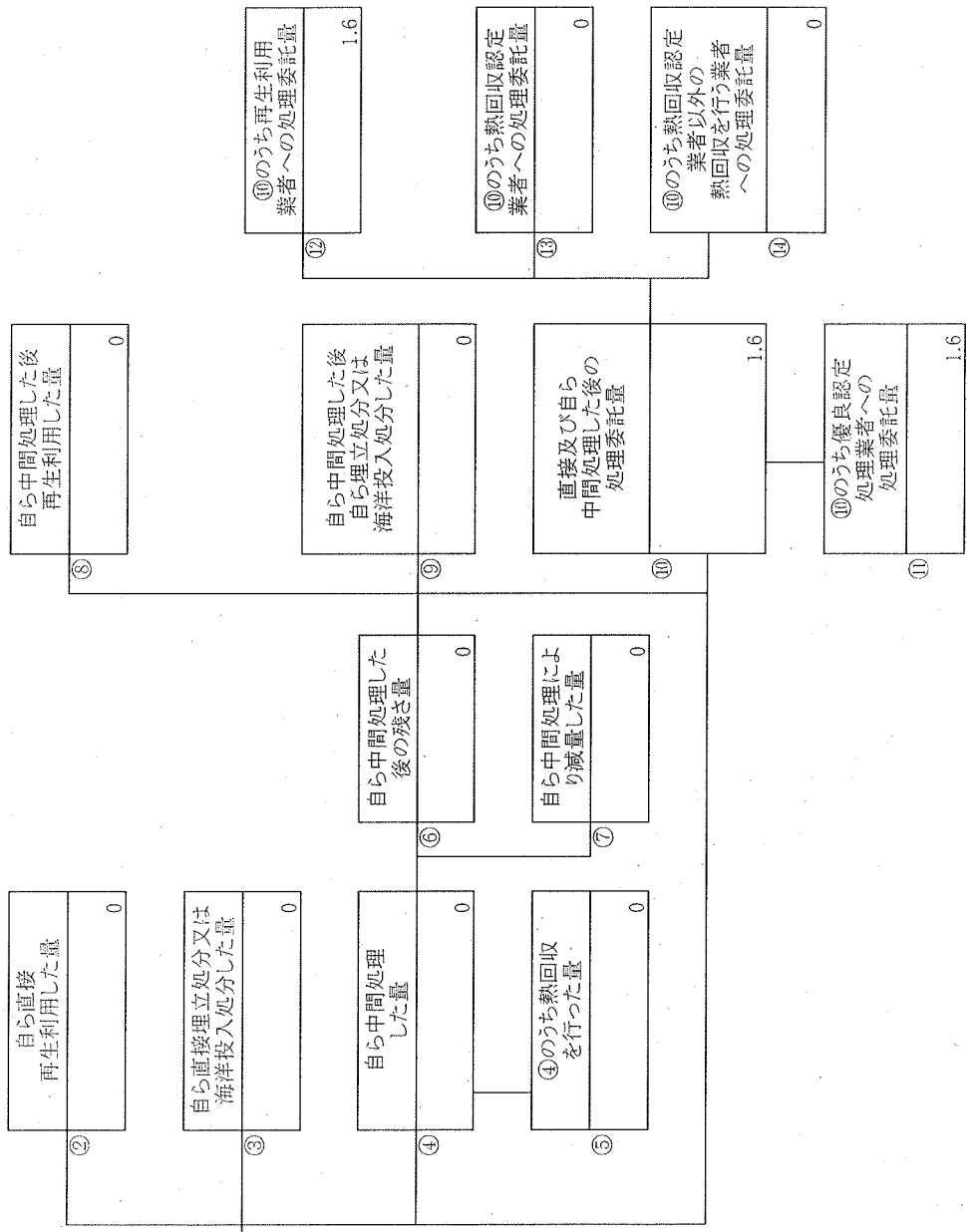
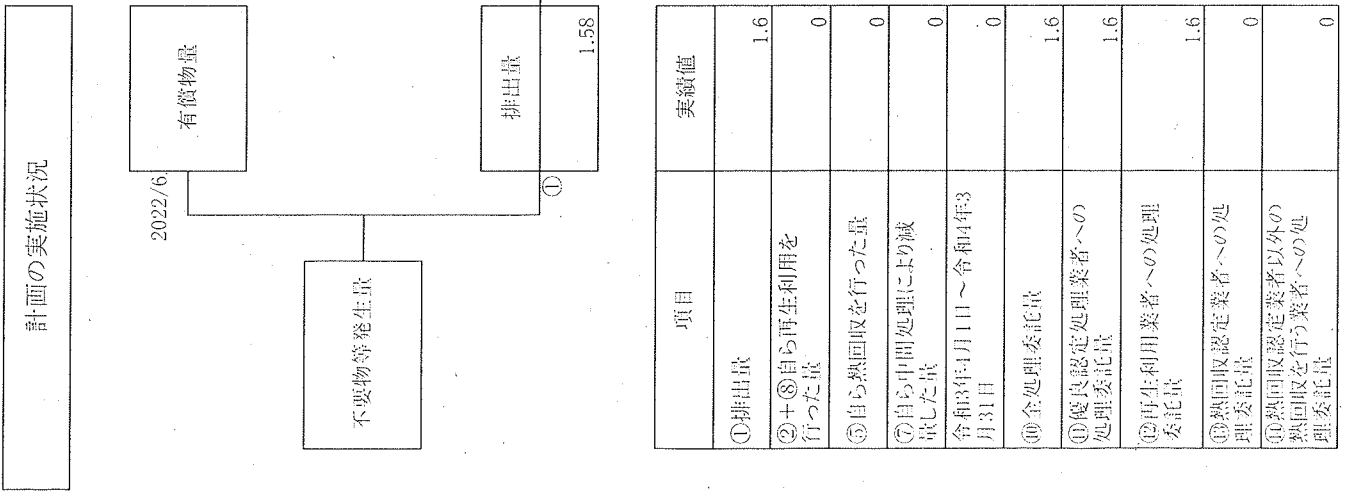
特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	129 t	全処理委託量	129 t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	52 t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	129 t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

電子情報処理組織の使用に関する事項

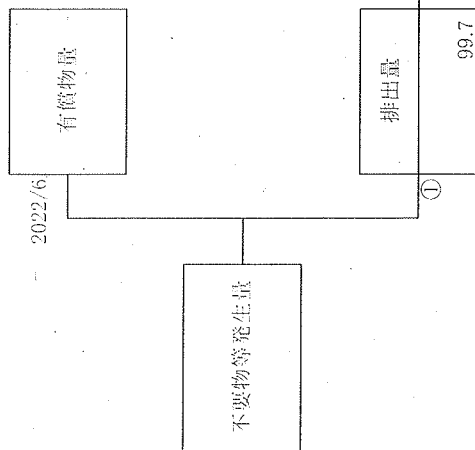
特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く)	前々年度 162 t 前年度 145 t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組 ・特別管理産業廃棄物の電子マニフェスト化義務化に合わせ、全て電子マニフェストを実施済)	
※事務処理欄	

(特別管理産業廃棄物の種類：①強アルカリ)

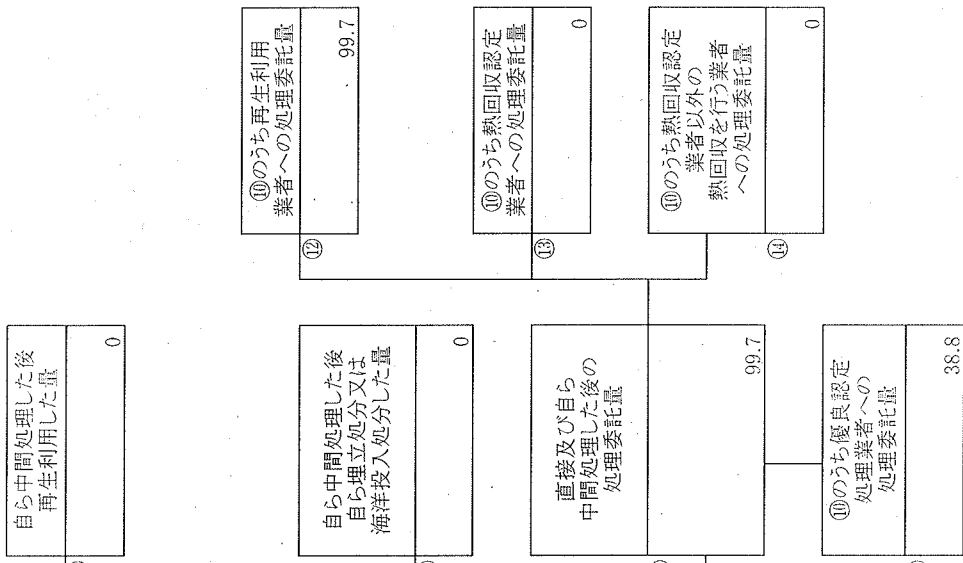


項目	実績値
①排出量	1.6
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
③自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理(により減量した量)	0
令和3年4月1日～令和4年3月31日	0
⑩全処理委託量	1.6
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.6
⑫再生利用業者への処理委託量	1.6
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外(の熱回収を行う業者)への処理委託量	0

計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類: ②強酸)



項目	実績値
①排出量	99.7
②+⑤自ら再生利用を行った量	0
③自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
令和3年4月1日～令和4年3月31日	0
⑩全処理委託量	99.7
⑪優良認定処理業者への処理委託量	38.8
⑫再生利用業者への処理委託量	99.7
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

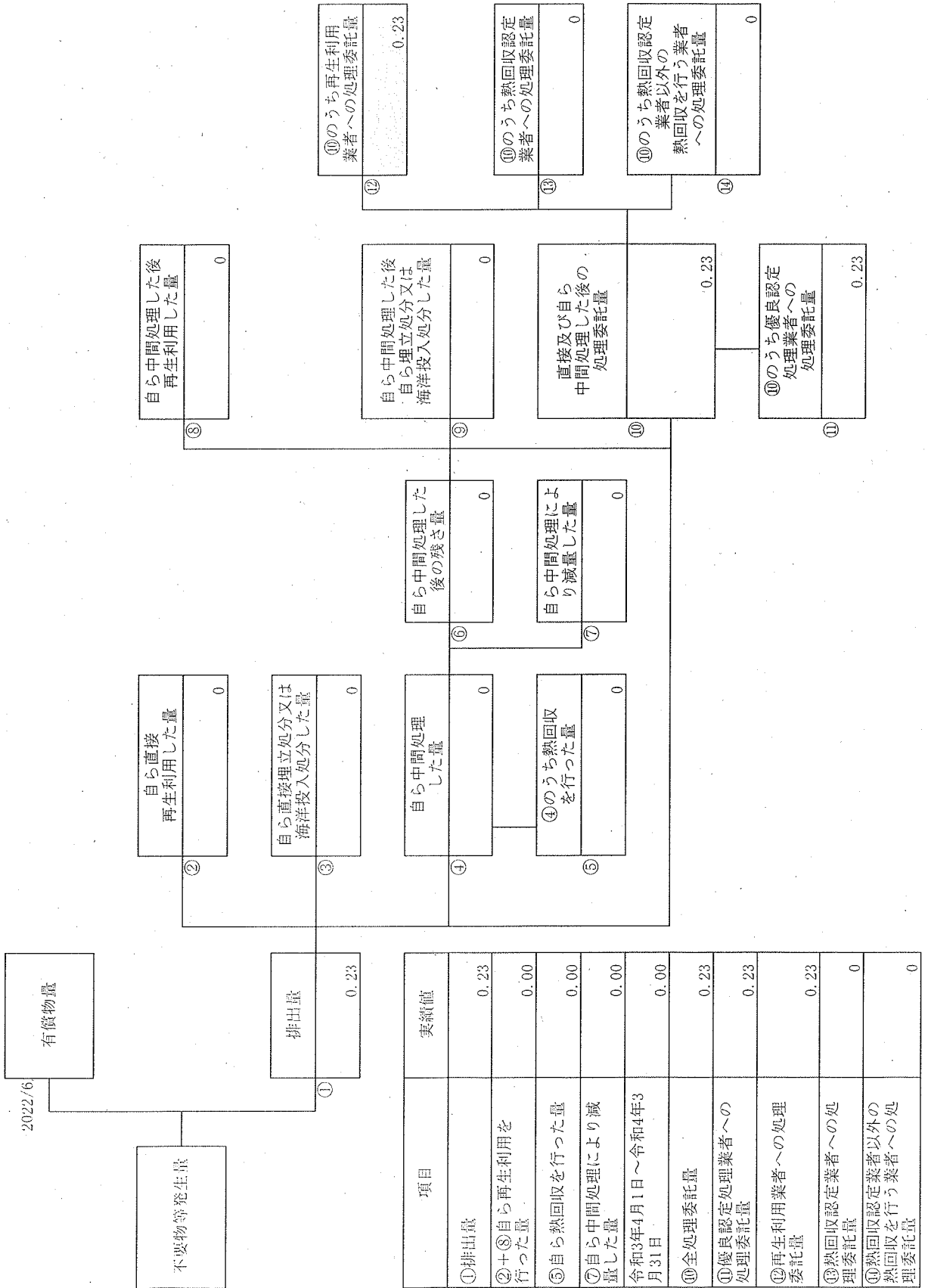


⑫のうち再生利用業者への処理委託量	99.7
⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

⑮のうち優良認定処理業者への処理委託量	38.8
---------------------	------

計画の実施状況

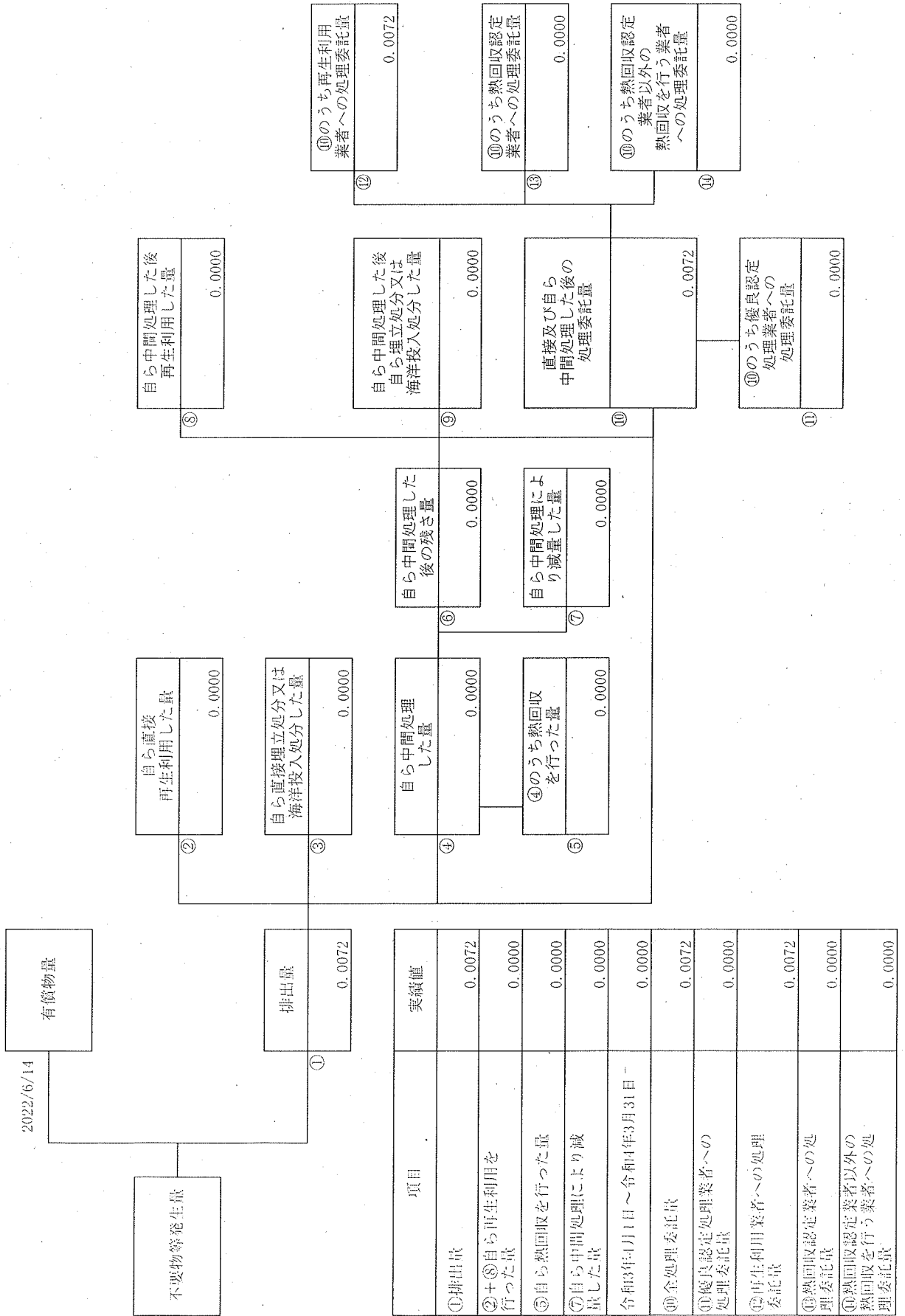
(特別管理産業廃棄物の種類：③燃えやすい廃油)



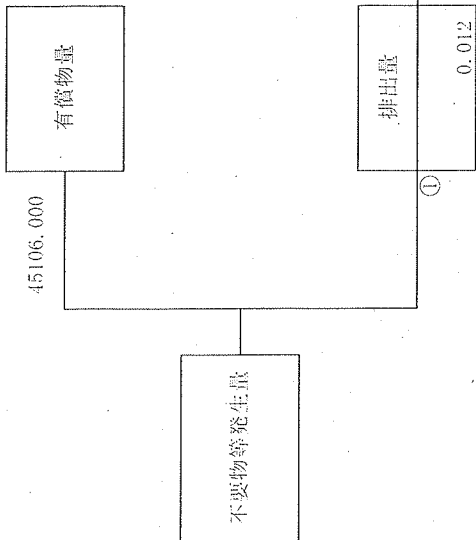
項目	実績値
①排出量	0.23
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
令和3年4月1日～令和4年3月31日	0.00
⑩全処理委託量	0.23
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.23
⑫再生利用業者への処理委託量	0.23
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類: ③燃えやすい廃油)



計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類: ③燃えやすい廃油)



項目	実績値
①排出量	0.012
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
令和3年4月1日～令和4年3月31日	0.000
⑩全処理委託量	0.012
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.012
⑫再生利用業者への処理委託量	0.012
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

自ら中間処理した後の再生利用した量	0.000
-------------------	-------

自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量	0.000
---------------------------	-------

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0.012
---------------------	-------

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.012
---------------------	-------

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0.012
-------------------	-------

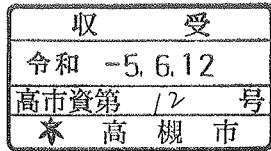
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.000
--------------------	-------

⑩のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	0.000
-------------------------	-------

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年06月 日

(宛先)高槻市長



提出者

住 所 高槻市北柳川町6番24号
 氏 名 社会医療法人仙養会 北摂総合病院
 理事長 木野昌也
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 072(696)7955

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき

令和5年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	北摂総合病院
事業場の所在地	高槻市北柳川町6番24号
事業の種類	83:病院
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

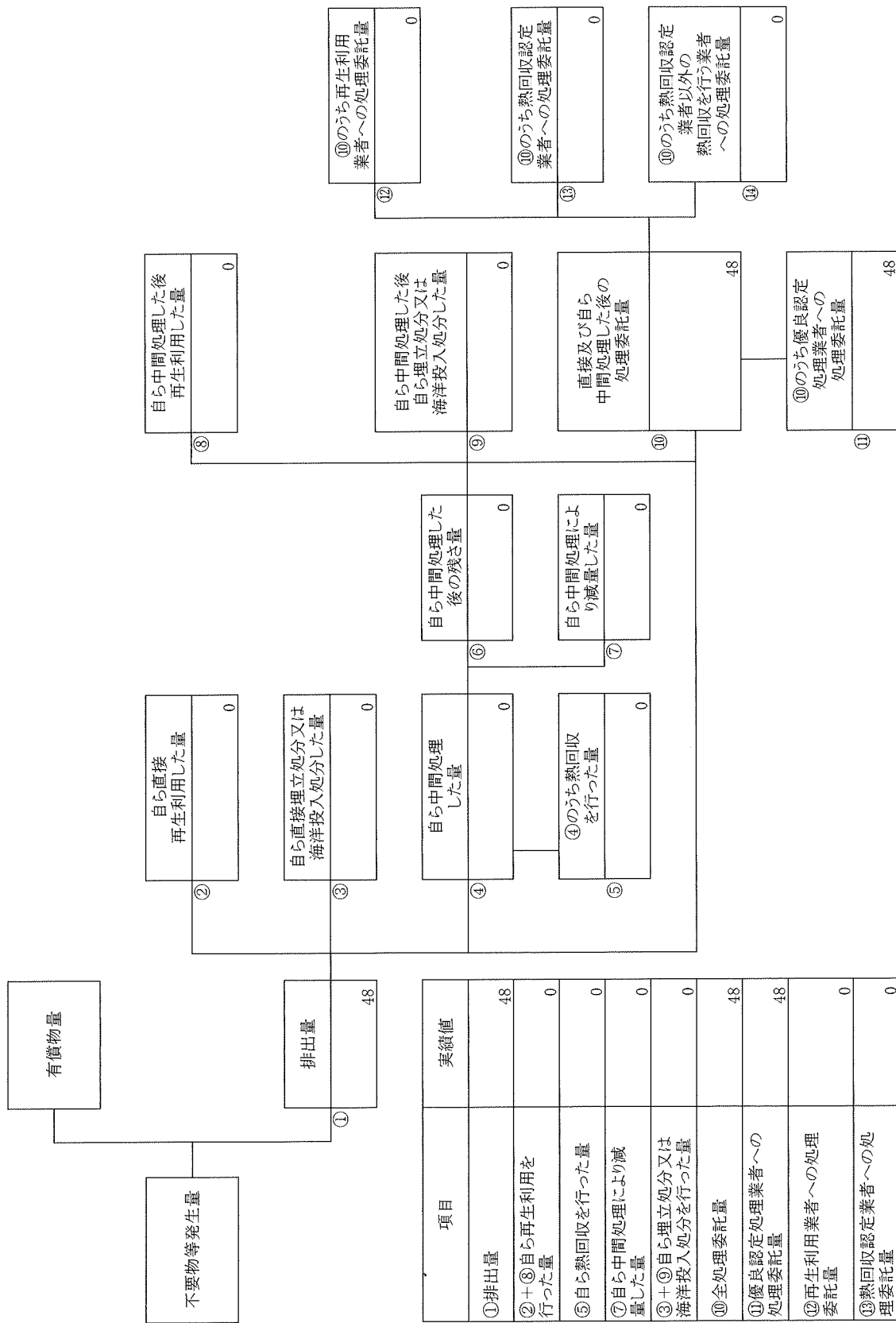
項目	目標値	項目	目標値
排出量	109 t	全処理委託量	109 t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く)	前々年度 108t 前年度 110t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)	
※事務処理欄	

計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類：①感染性廃棄物)



項目	実績値
①排出量	48
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	48
⑩優良認定処理業者への処理委託量	48
⑩再生利用業者への処理委託量	0
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0
⑩熱回収を行う業者以外の処理委託量	0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令(以下「令」という。)第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前々年度及び前年度における特別管理産業廃棄物の排出量(ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハマまでに掲げるものをいう。)を除く。)並びに電子情報処理組織使用義務者にあつては前年度に実施した電子情報処理組織の使用に関する取組(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当したときは、その旨及び理由を含む。)について記入すること。
- 8 ※欄には、何も記入しないこと。